

2020年9月10日の卓話は、野生司義光ガバナーよりお話頂きました。  
ご本人の生い立ちやお仕事、ロータリーとの関わり、2020年1月19日から25日まで  
行われたサンディエゴで国際協議会、地区の年次目標等をお話いただきました。



## ニコニコボックス

第2630地区 大垣ロータリークラブ 西脇保彦様

久しぶりに貴クラブでのメイキャップで、出席させて頂きました。貴クラブには同業者の皆さんが宮島さん、野木さん、波多野さん、金子さんと…いつもは同業の会合ですが、今日はロータリー活動での例会で楽しいひと時にさせて頂きます。

また、ガバナー野生司様にお会い出来るとのことで伺いました。ガバナーとは若い時、東京でローターアクトクラブ時代一緒に青春時代に奉仕活動をしました。野生司ガバナーくれぐれもお体を大切にお務め下さい。

岡本 隆一君 ガバナーご一行みなさま、ありがとうございます。

原田 俊彦君 野生司ガバナー、金谷ガバナー補佐、大牟田地区副幹事、奥山分区幹事、本日はよろしくお祈りします。

金子高一郎君 本日は、野生司ガバナー、大牟田地区副幹事、金谷ガバナー補佐、奥山分区幹事、そして西脇パストガバナー補佐、ようこそ、東京ベイロータリークラブへお越し頂きました。

荒井 節子 君 ガバナー公式訪問、ありがとうございます。野生司ガバナーの卓話を傾聴させて頂きます。

許 瑛子 君 ガバナー公式訪問、ありがとうございます。野生司ガバナーの卓話を楽しみにしております。

石渡 秀雄 君 野生司ガバナー、本日は、ありがとうございます。

工藤 久志 君 野生司ガバナー様、本日の卓話、宜しくお祈りします。

林 茂男 君 野生司ガバナー御一行様、御苦勞様です。

野木 芳宏 君 クラブ協議会、ご苦勞様でした。

宮島 俊雄 君 野生司ガバナーをお迎えして。

森 達郎 君 本日は、ガバナー公式訪問です。クラブ協議会、よろしくお祈りします。

武内 次男 君 本日は第4回クラブ協議会。ご苦勞様です。

水谷 文彦 君 野生司ガバナー、本日の卓話、よろしくお祈りします。

波多野幸雄君 野生司ガバナー訪問、暑い中、ご苦勞様です。ガバナーの卓話、楽しみにしています。

田中 保 君 今日は、ガバナー公式訪問。よろしくお祈りします。

三宅 郁子 君 ガバナー御一行様。本日はよろしくお祈りします。

市川 英治 君 今年の夏、将棋の藤井聡太七段が王位戦に勝って最年少で2冠を取った。その対戦で負けた木村一基王位は昨年9月に最年長で初めてタイトルを獲得した。木村王位の座右の銘は“百折不撓”である。それは何度失敗しても信念を曲げない事であり、今のコロナ禍を乗り越える信念として必要なことである。みんな、頑張ろう。

土屋 東明 君 野生司ガバナー皆様をお迎えして。ロータリーの友、22ページに臨海RC田村さんの寄稿があります。

合計 38,000円

WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO  
BAY  
ROTARY  
CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区  
VOL.30 NO.10 第1349回 2020年9月24日



Rotary Opens  
Opportunities  
ホルガー・クナーク会長

第2580地区ガバナー  
野生司 義光(東京小石川RC)

30周年 新たなる一歩へ! 会長 岡本隆一

本日の卓話

「税とは何か」  
田中 保 会員

次回以降のプログラム

10月1日 クラブ奉仕フォーラム  
10月8日卓話「私のロータリーライフ」  
林 茂男 会員

2020年9月10日  
第1348回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
19人	18名	94.74%	8月27日 100%

■ 点 鐘

■ ロータリーソング 「手に手つないで」

■ ゲスト 国際ロータリー第2580地区  
ガバナー 野生司義光氏(東京小石川RC)  
地区副幹事 大牟田文哉氏(東京後楽RC)  
東分区ガバナー補佐 金谷正次氏(東京東RC)  
分区幹事 奥山恵一氏(東京東RC)  
米山奨学生 ゲンマイアインさん

■ ビジター 西脇保彦氏(大垣RC)

<幹事報告>

・本日は例会に先立ち、第4回クラブ協議会を開催致しました。皆様、ご参加頂き、ありがとうございました。次週(9月17日)は休会です。

<委員会報告>

・石渡国際奉仕委員長より、2021年6月12日～開催が予定されております、台北国際大会へ参加予定の方がいらっしゃいましたら、お知らせください。

■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蠣殻町2-1-1  
ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615  
■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F  
TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611  
E-mail tokyobay@club.email.ne.jp

■ 役員 / 会長 岡本 隆一  
会長以外 原田 俊彦  
幹 事 原田 俊彦  
副 幹 事 田中 保  
会報委員長 市川 英治

## ガバナー公式訪問・第4回クラブ協議会

野生司ガバナーをお迎えして、第4回クラブ協議会が開催されました。  
クラブの活動計画と方針に関して各委員長から発表後に、ガバナーより講評を頂きました。



2020.9.24

30周年記念寄稿

2012-13PAG 林 茂男

## 第六回「例会」を考える — ロータリーの核・魅力とは —

ロータリーの創設と同時に「例会出席」と「一業一会員」の二大原則が始まったことは既にご承知のことと思います。会員が学び合う場で良質な会員が生まれ、良質なクラブ例会となることは言うまでもありません。さて表題のロータリーの核について少々書きます。

皆さん知っての通り、大阪は「水の都」で橋が沢山あります。商人達は自分達の地域社会は自分達で作ろうと民間の力で橋を架けて行ったものだそうです。江戸時代、鴻池又四郎他4人が作った「懐徳堂(論語塾)」で大阪商人達が、毎晩仕事を終えて塾に通い孔子の教えを学びました。これが大阪商人の商業道徳、即ち「職業倫理」の基本となっていると言われています。論語塾はロータリーの例会と同じで、この場で心を磨き、真面目に仕事に励むことで得た利益で道路を直し、橋を架け、必然的に社会奉仕を行なったものです。この話のポイントは、論語塾はロータリーの例会にあたり、そこにロータリーの根幹の職業奉仕精神を修得したことにあるのです。そうです。橋、道路は人となりを修得した結果の現象なのです。核は学ぶ塾にあったのです。

最近「ロータリーの魅力とは?」「例会の質の向上とは?」と言われていますが、兼々言われている「Enter to learn, Go forth to serve」これはまさに例会で学ぶ、磨くの内容が良質な会員を育て、良質なクラブとなることは言うまでもありません。いかにService(相手のためになる)の心づくりをするか、全うな理性・良心・意志を持ったロータリアンに仕立て上げるかということになるのだと思います。

戦前の日本ロータリーは、週1回の例会が待ち遠しい、仲間に出会える、話ができる、聞ける、又、プログラムが楽しみで出席する。

昭和15年、止む無く解散となっても「例会を改名し、昼の例会を、ひっそり取締りが厳しい中、夜に変えてでも続けた」のだそうです。

一人一人が自己啓発、自己研鑽を成し互いに切磋琢磨で揉み合い、学び合い、鍛え上げ合い、磨き上げ合いの素晴らしさを感じる例会だったのだと思います。

また、一人一人が経済社会を背負っているような自負心もあったのだと感じ取れます。会員、仲間で作上げた例会の質で退会者どころか、入会待ちの人々が多かったと聞いています。例会の核、魅力づくりは今いる会員の一人一人の心掛けにかかっているのです。

東京ベイロータリークラブのホームページが新しくなりました!!

<https://tokyobayrotaryclub.com>

QRコードからのアクセスもお待ちしております⇒

